

領域・小問ごとの分析	対 策 の 視 点
<p>(1) 直角の$\frac{1}{2}$の大きさの角 正答率は46%である。誤答の中では、 ㊦㊦、㊦㊦、㊦㊦などのように、「直角 の$\frac{1}{2}$の大きさの角」ということがわから ないための誤りが特に目立つ。</p> <p>(2) 直角の$\frac{1}{3}$の大きさの角 正答率は49%である。誤答の中では(1) と同様「直角の$\frac{1}{3}$の大きさ」ということ がわからないための誤りが目立つ。</p> <p>(3) 直角より小さい角 正答率は84%である。誤答から考える と、「カド」という考え方が強く角の大 きさそのものがわからないためと思われ る誤りが見られる。</p>	<p>や正三角形などによるいろいろな形の構成や、重 ねあわせなどの具体的な操作活動を一層とり入れ るようにし、第4学年の角度の指導の素地とな るような配慮をしたい。</p>
<p>2 三角形の弁別</p> <p>(1) 二等辺三角形の弁別 正答率は92%でよく理解されている。 誤答の中では直角三角形や正三角のよう に、図形概念がしっかりとらえられて いないための誤りが見られる。</p> <p>(2) 正三角形の弁別 正答率は92%でよく理解されている。 誤答の中では二等辺三角形や三等辺三角 形などの誤りが見られる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 辺の長さの相等関係にもっと着目できるよ うにするため、用語指導にあたっては、コン パスなどを使用し、定義から用語への結びつけ をはかりながら指導していくことが大切であ ろう。
<p>3 円の半径の理解 正答率は46%である。4 cmとした誤りが 40%をしめている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 問題をよく読み、求められているものは何 かをはっきりつかむ習慣を身につけさせたい。
<p>4 球の直径の理解 正答率は62%である。誤答の中では25、 50などのように、箱のたて、横と球の直径 との関係がとらえられないための誤りが</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 球の直径を実測させる過程を大切に取扱う ようにしたい。